

新型コロナの影響で暮らしや営業が大変という方も、ぜひお声がけください。

相談日 8月19日(水)  
9月2日(水)・25日(金)



武下 涼



宮下 奈美



山脇 紀子



鈴木 智

専門家や市民団体・労働組合などとも協力し、寄せられた相談や「困りごと」の解決をお手伝いします。

## 新型コロナウイルスから

## 市民を守る対策を

## 日本共産党が要望

5月臨時会・6月定例会・7月臨時会  
新型コロナウイルス緊急対策  
の関連議案を審議

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が続く中、臨時会(5月1日)、定例会(6月1日・19日)、臨時会(7月20日・22日)と連続し

て市議会が開催されました。日本共産党市議団は、質疑や一般質問などを通して、コロナ禍による市民生活や営業への影響について指摘。深刻化・長期化に対応した、さらなる対策を要望しました(党市議の一般質問は2面に掲載)。

### 市民に心を寄せて 切実な願いにこたえる 相談活動と緊急 要望

「検査が受けられない」「収入が減り生活できない」など、党市議団には、新型コロナウイルスに関連した様々な相談が寄せられています。この間、一つひとつの解決を支援するとともに、ニュースなどで国や蕨市の支援策を広く知らせる活動をしてきました。

こうした市民の現状や声を生かした要望書をまとめ、3月6日、4月20日の2回にわたり蕨市に提出。「あったか市政」の真価を発揮し、市民の実態に寄り添った対策を行うよう求めました。

2回にわたる「要望書」の主な項目は以下の通りです。

**第1弾** ①感染拡大の防止  
②検査・相談・情報提供の体制の強化 ③労働者・フリーランス等への収入補償  
④差別的な言動、いじめなどの防止 ⑤「休校」による保護者、児童・生徒の不安にこたえるきめ細かな対応等

**第2弾** ①感染防止と医療機関、学校、保育園、留守家庭児童指導室、介護施設等への支援(マスク・消毒などの支給) ②市立病院の感染防止の徹底と一刻も早い患者の受け入れ再開 ③相談・検査・医療の体制強化 ④発熱外来の体制整備 ⑤市内事業者等の実態把握。蕨市独自の事業者支援の実施等

## 蕨市新型コロナ緊急対策

### 【第1弾】

#### 1 緊急経済対策

○蕨市小規模企業者応援金(売上の減った市内小規模企業者に10万円と家賃補助加算(上限5万円)申請締切7月31日)

#### 2 緊急生活支援対策

- ひとり親家庭等支援臨時給付金(児童扶養手当受給家庭に3万円)
- マタニティパスの交付(妊婦の感染予防、移動等の支援として交通系ICカード1万円分を交付)申請締切7月31日
- 家庭学習の支援(全ての小中学生に教科書準拠ワークブックを配布) など

#### 3 緊急医療対策

- 新型コロナウイルス感染防護用品の配備
- 市立病院の医療体制の強化(発熱者等の診療体制の整備、入院時におけるPCR検査の実施)

### 【第2弾】

- 水道基本料金(2カ月分)の無料化
- オンライン学習を見据えたパソコン整備の前倒し
- 公共施設における感染予防対策の強化

### 【第3弾】

#### 1 経済対策

- 蕨市小規模企業者応援金第2弾
- 小規模企業者新型コロナ対策支援事業(国の小規模企業者持続化補助金の事業主負担分を補助・上限25万円)
- 地域活性化・消費者応援事業(スマホ決済を活用して消費活性化などを推進)

#### 2 生活支援事業

- 水道基本料金の無料化2カ月延長(計4カ月)
- 住居確保給付金の利用者急増への対応
- ひとり親世帯臨時特別給付金

#### 3 教育文化支援対策

- 児童生徒1人1台のパソコン100%整備
- アーティスト動画配信プロジェクト
- 学習指導員、スクールサポート・スタッフの配置

#### 4 感染予防対策

- 災害対策資機材等の整備(感染症発生時に必要な避難所用テントなど)
- 市立病院の体制の強化(感染の疑いのある患者に対応した簡易陰圧ブースの整備)

## 蕨市独自の対策

## 小規模企業支援・水道料金無料など

緊急事態宣言が出され、国民に外出や営業の自粛が求められると、「自粛と一体に補償を」との世論が広がりま

策を発表、「日本一小さな蕨の小規模企業者応援金は、早く手続きできて助かる」

「きめ細かい配慮を感じた」

「第3弾」を発表。党市議団が記の通りです。

【第2弾】、7月8日には緊急対策【第2弾】、7月8日には緊急対策の概要は左記の通りです。

長は、4月28日に蕨市緊急対策の内容です。市民からは「市





市民のいのちと暮らしを守る政策や制度の充実を

市議会議員 武下 涼

◆財政状況と今後の方針

武下 新型コロナウイルスの影響を乗り越える上で、国の財政支援とその拡充が決定的に欠かせない。地方創生臨時交付金は創設されたが、使途に制限がある。市民の健康と暮らし、市内業者の営業を守るための対応、支援策の継続・充実を求める。市長 新型コロナウイルスの影響は大変深刻かつ長期にわたって

◆生活保障制度の充実

武下 新型コロナウイルスの影響により、雇用情勢は悪化の傾向。生活保障制度の重要性は増し、体制を含め拡充が必要だと考えるがどうか。市長 新型コロナウイルスの影響、厳しい暮らしの状況を考えるとしつかり対応していく必要がある。必要なひとへ、支援を受けられるようにすることが重要。市民の命を守る観点から対応していく。◆ほかに蕨市立病院の果たす役割、市民への行政情報の伝達方法、多文化共生社会における居住支援の取り組みについて質問・要望。



コロナ対策・子育て家庭をめぐる問題を質問

市議会議員 山脇 紀子

山脇 家庭児童相談室での

山脇 家庭児童相談室でのコロナ自粛中の相談体制は。全国的に増えている児童虐待の相談件数と最終状況は。健康福祉部長 電話での相談体制を継続。相談件数は4月12件(児童虐待4件)5月37件(23件)と5月は増加。すべてが最終。※ほかに、保健センターでの育児健診の実施状況と育児部長 0歳9人、1歳24人、

健康福祉部長

2歳21人、3歳20人、4歳2人、5歳2人の計78人。3歳児の移行は52人希望し15人が移行できなかった。山脇 コロナ禍での保護者の求職期間の延長や育児休暇中の延長はどうか。部長 2カ月間の求職期間を1カ月延長し3カ月とし、7月以降は再申請をして対応していく。育児休暇も7月まで延長を認める。◆ごみの戸別収集の検討状況はどうか

山脇 保育行政の推進を



コロナ対策の拡充を介護・事業者・災害対策などを

市議会議員 鈴木 智

鈴木 【介護・高齢者福祉の

鈴木 【介護・高齢者福祉の対策】外出自粛や事業等の中で、一人暮らし高齢者や認知症悪化を懸念する家族の不安が寄せられた。事業再開、相談等の充実が必要。健康福祉部長 一刻も早く再開したいが、感染防止が第一。慎重に対応したい。鈴木 対面が制限される中で、の相談や交流について。

健康福祉部長

市民生活部長 (現制度の) 給付状況を見て検討する。鈴木 難しい状況に対応する上で商店等リニューアル助成(仮称)の実施を要望する。(さらに、災害対策での感染防止等を質問)今後の対応について、市長の見解は。市長 小規模企業者応援金等様々な支援を行ってきた。今後、何が必要か、事業者への直接給付、再開支援、消費拡大も含め検討したい。災害対策での感染防止等も重要。引き続き、身近な自治体として全力をあげる。※ほかに羽田空港ルート変更の影響と対応を質問。

鈴木 【市内商工業者への支援】

鈴木 【市内商工業者への支援】経済的影響の深刻化を懸念。小規模企業者応援金で、影響の長期化に対応した制度等を実施する考えは。



コロナ感染拡大教育・DV相談での影響と対策

市議会議員 宮下 奈美

宮下 教育について、子ども

宮下 教育について、子どもたちへの影響をどう考えるか。教育長 行事が減り学びへの関心・意欲の低下が心配。体育の授業中に保護者の参観が可能な球技大会の実施など工夫していく。また、「わかる・できる・楽しい」を実感できる魅力ある授業が提供できるよう教員一人ひとり

宮下 給食については、食材

宮下 DV相談について、相談件数が増加している。相談室の防犯スプレーやベル等、相談員が安全に話しが聞ける体制の充実を要望した。総務部長 検討したい。※ほかにツイッター・SNS等での周知・啓発等を要望。◆ほかに水道事業経営について、水道管の耐震化の状況などを取り上げた。

宮下 給食については、食材

宮下 DV相談について、相談件数が増加している。相談室の防犯スプレーやベル等、相談員が安全に話しが聞ける体制の充実を要望した。総務部長 検討したい。※ほかにツイッター・SNS等での周知・啓発等を要望。◆ほかに水道事業経営について、水道管の耐震化の状況などを取り上げた。